

授業科目	*キリスト教と生命倫理				単位	1		
履修	必修	関連資格			ナンバリング	MI11106J		
開講年次	1	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP3-1 DP4-1			
担当教員	杉浦 絹子、浅野 嘉延、笹月 桃子							
授業概要	本学の教育の基盤となるキリスト教精神に基づく人間観や世界観について解説する。生命科学と医療技術の急速な進歩により生命が人の手によって操作される現代、様々な倫理的課題が浮上している。一個人、助産師としてこれらの課題に向き合い、自身の見解を述べ、全体で討議(討論)していく。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. キリスト教的人間観と世界観が説明できる 2. 母子に関わる倫理的課題に対して、助産師の役割が説明できる 3. 出生前診断、生殖補助医療、分娩様式の選択に関連した倫理的課題について説明できる。 4. 他者との価値観の相違も踏まえ、生命倫理に関しての自己の意見を述べるができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	70	30	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)			10	10			20	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)			10	10			20	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			50	10			60	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
周産期にまつわる生命倫理の課題について多角的な視点から自身の考えを述べるができる。 生命倫理に関する課題について倫理的視点から助産師の役割について述べるができる。				行動目標 1~4 について説明できる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	テーマ:キリスト教精神に基づいた人間観と世界観 (短期大学部 東 彩子)			講義		復習:該当部分を参考図書も活用して復習する		30

2	テーマ:助産師と生命倫理①(杉浦絹子) ・周産期医療の現場で助産師が抱く倫理的ジレンマ	講義・ディスカッション	復習:授業内でのディスカッションをふまえて考察する。	60
3	テーマ:助産師と生命倫理②(杉浦絹子) ・出生前診断と妊婦の意思決定の支援	講義・ディスカッション	復習:授業内でのディスカッションをふまえて考察する	60
4	テーマ:助産師と生命倫理③(杉浦絹子) ・生殖補助医療と子どもの権利擁護	講義・ディスカッション	復習:授業内でのディスカッションをふまえて考察する	60
5	テーマ:助産師と生命倫理④(杉浦絹子) ・分娩様式と倫理的問題	講義・ディスカッション	復習:授業内でのディスカッションをふまえて考察する	60
6	テーマ:遺伝看護①(笹月桃子) 看護・助産に必要な遺伝学の基礎知識:染色体とDNA、遺伝形式、遺伝子あるいは染色体の異常による疾患、遺伝子診断技術	講義	予習:遺伝看護について予習しておく	60
7	テーマ:遺伝看護②(笹月桃子) 遺伝医療について考える:誰のため、何のための医療・技術か	講義	復習:該当部分を参考図書も活用して復習する	60
8	テーマ:遺伝看護③(笹月桃子) 遺伝医療に関わる意思決定支援:医療者の役割について考える	講義	復習:該当部分を参考図書も活用して復習する	60
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				

24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>本学のキリスト教に基づく教育を特徴とする科目であり、広い分野に応用できる内容である。積極的な姿勢で取り組んでください。</p>			
テキスト	<p>助産学講座 1 基礎助産学[1]助産学概論 我部山キヨ子他編 医学書院 助産師基礎教育テキスト第 1 巻 助産概論・母子保健 工藤美子編 日本看護協会出版会 助産師業務要覧 基礎編 福井トシ子編 日本看護協会出版会 助産学講座 2 基礎助産学[2]母子の基礎科学 我部山キヨ子他編 医学書院 助産学講座 7 助産診断・技術学 2 [2]分娩期・産褥期 我部山キヨ子他編 医学書院 助産学講座 5 助産診断・技術学 I 我部山キヨ子他編 医学書院 聖書</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>生命倫理と医療倫理 伏木 信次・樫則章・霜田求編 金芳堂 出生と死をめぐる生命倫理 医学書院 仁志田博司著 Mother:いのちがうまれる 宮崎 雅子 医学書院 母と娘の代理出産 看護のための生命倫理[改訂版] はる書房 小林亜津子著ナカニシヤ出版 誕生日 三省堂 いのちと向き合う看護と倫理 エルシー・L・バンドマン他人間と歴史社 誕生日・想 三省堂 とともに生きる 中央法規 赤ちゃんの死を前にして 中央法規 看護倫理学 小西恵美子編 南江堂 意思決定の 10 ステップ,ジョイスEトンプソン他著、山本千紗子監訳:日本看護協会出版会 生命倫理への招待 塩野寛 南山堂 2015 年 他、授業中に紹介します。</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>チャペルアワーへの出席を推奨します。</p>			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	<p>レポートの詳細については、授業の中で提示します。 発表方法については授業の中で提示します。</p>			

